



立正大学
RISSHO UNIVERSITY

No.61

2026.秋号

Rissho University Alumni Newsletter TACHIBANA

たちばな

立正大学校友会報



Home Page



Instagram



Official LINE

ホームカミングデー

in 橘花祭



2026年10月31日(土)、品川キャンパスにて
ホームカミングデーを開催いたします。当日は学生主催の
「橘花祭」も同時開催され、キャンパスはにぎわいに包まれます。
卒業生の皆さまに母校へお帰りいただく機会として、ご来場を心よりお待ちしております。

会場 立正大学品川キャンパス 9号館教室・1号館会議室・学生広場テント

キッズルーム

オムツ交換・授乳コーナー完備
(社会福祉学部同窓会協力)

- 日時: 10月31日(土)10:00~16:00
11月1日(日)10:00~15:00
- 会場: 1号館1階 第3会議室



立笑(正)点

- 時間: 14:30~15:30
- 会場: 1号館4階 第7会議室



大学院文学研究科 修了生の集い

- 時間: 13:00~15:00
- 会場: 9号館地下2階 9B21教室



テーマ: ビキニ事件の記憶と継承
—立正大学OBが第五福竜丸被曝をスクープ—

1954年の第五福竜丸被ばく事件で、乗組員の被曝を世界に先駆けて報じた読売新聞記者・安部光恭氏(立正大学文学部卒)。そのスクープは世界的な原水爆禁止運動の契機となり、高く評価された。本対談では、安部記者の報道がもたらした反響を振り返りながら、メディアの役割とビキニ事件の記憶・教訓の継承について考える。



第五福竜丸(展示館で)



スクープ紙面

第1部 /13:00~13:25

「第五福竜丸被曝と安部光恭・読売新聞記者」
徳山喜雄(立正大学文学部社会学科教授)

第2部 /13:30~14:30

- 「市田真理氏と徳山喜雄による対談」
- ひろがる原水爆禁止の声と署名運動
 - 第五福竜丸の保存の取り組み
 - ビキニ事件と高校・大学生の原水爆禁止運動
 - マーシャル諸島の核実験被害
 - 核なき世界への動き
- 市田真理(都立第五福竜丸展示館学芸員、中央大学・立教大学兼任講師)



安部光恭
(家族提供)

※開催時間は予定です。各開催時間につきましては、校友会ホームページにてご確認ください。※掲載写真は昨年度開催時の様子です。

校友会特別企画

リアル版

モラリスをさがせ★

校友会ホームページ内で実施している「モラリスをさがせ★」のリアル版を、ホームカミングデーで開催します。品川キャンパス内の3か所に、モラリスをさがせ★のポスターが貼ってあります。3か所すべてのモラリスを探して撮影し、受付で提示してください。
モラリスグッズをプレゼントいたします！

※詳細は校友会ホームページのお知らせとInstagramで告知いたします。

●受付：学生広場テント（9号館前学生広場）10:00～16:00

2026年10月31日（土）のみの開催となります。

当日ご来場が難しい方は、通常の「モラリスをさがせ★」にぜひご参加ください！詳細は裏表紙をみてね!!



昨年大好評のガチャガチャ
今年も登場します！



Home Page



Instagram

同窓会地方物産展

- 時間：10:00～16:00
- 会場：学生広場テント（9号館前学生広場）

全国各地の物産品を特別価格で販売します。
（売切れ次第終了となります。）



仏教学部 同窓会ご祈祷

- 時間：10:30～15:00（予定）
- 会場：5号館3階 532教室



教職の集い （教職・資格教育センター）

- 時間：11:00～15:00（予定）
- 会場：9号館3階 932・933教室
- 開催概要：子どもと関わる仕事に携わる卒業生、教職課程履修中の在学生在が
つながる交流の場です！ぜひご参加ください。



詳細や最新情報は決まり
次第、校友会ホームページで
ご紹介していきます。

ホームカミングデーに関する
お問い合わせ

学長室校友課
TEL.03-3493-6673
Email: alu@ris.ac.jp

立正大学同窓会主催 物故者追善法要開催報告

6月12日(金)、品川キャンパス150周年記念館(13号館)ロータスホールにおいて、物故者追善法要が執り行われました。導師は仏教学部同窓会が務めました。

当日は、生駒理事長、北村学長、副学長、学部長をはじめ、卒業生、教職員、在学生の皆様にご多数ご参列いただきました。

ご多用のところご参列いただきました皆様に、厚く御礼申し上げます。



令和8年度同窓会全国大会・オプションツアーの中止について

6月27日(土)に開催を予定しておりました同窓会全国大会ならびに、翌28日(日)のオプションツアーにつきましては、台風接近に伴い、ご参加の皆様の安全を最優先に検討した結果、6月24日(水)の時点で中止することを決定いたしました。

当初の気象予報では大会開催期間中に台風が直撃する可能性が高いとされており、参加者の皆様の安全確保が困難であると判断いたしました。参加を心待ちにしてくださっていた皆様には、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後のイベントに関する情報は、校友会ホームページならびに校友会公式LINE、Instagramにて随時ご案内いたします。なお、次年度の全国大会につきましては、次号の会報にてご案内する予定です。皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

.....
来年度の同窓会全国大会は、広島県で開催予定です。
詳細は校友会ホームページ等でお知らせいたします。



同窓会開催報告・活動案内

支部総会報告

《愛媛県》

◆5月9日(土)◆松山市:白魂
◆出席者:23名◆北原同窓会長
出席



《福岡県》

◆5月23日(土)◆福岡市:TKP
ガーデンシティ博多(福岡市)◆出
席者:16名◆講演「駅伝部の現況
と課題」服部翔大監督(立正大学
駅伝部)



《香川県》

◆6月6日(土)◆高松市:神童ろ
(わらじろ)◆出席者:11名
◆北原同窓会長



《東京多摩》

◆6月7日(日)◆八王子市:
八王子エルシ◆出席者:
25名◆講演:佐藤毅彦先
生(立正大学特任教授)



《埼玉県》

◆6月13日(土)◆さいたま市:大
宮ソニックシティ701会議室◆出
席者:14名◆講演:岩瀬孝文先
生(立正大学文学部非常勤講師)



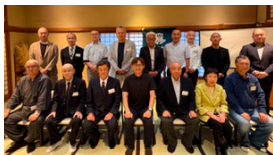
《千葉県》

◆6月13日(土)◆銚子市:銚子
ウオッセ21・妙福寺◆出席者:
22名◆研修会:妙福寺 御開帳
参拝研修



《静岡県》

◆6月20日(土)◆静岡市:茹
子の花無庵◆出席者:15名◆
講演:永田聡典先生(データサ
イエンス学部 准教授)



《群馬県》

◆7月17日(金)◆川場村:「かや
ぶき温泉宿」悠湯里庵◆出席:
12名◆講演:「湛山先生の平和
日本」小野文瑠氏(元立正大学
助教授、現在日本宗教者平和協議会代表理事)



《山口県》

◆7月20日(月・祝)◆山口市:
山口グランドホテル◆出席者:
41名◆講演:堀越正巳監督
(立正大学ラグビー部)



《北海道》

◆7月25日(土)◆札幌市:ホテルポールスター札幌◆出席
者:15名◆講演会「今すぐ誰でも必
要な詐欺対策～デジタル時代の対
策は心理的防衛力のアップデー
ト!～」西田公昭先生(心理学部対
人・社会心理学科教授)



《岩手県》

◆8月1日(土)◆盛岡市:ホテルメ
トロポリタン盛岡NEW WING◆出
席者:16名◆講演会「立正大学及び同
窓会の現状について」◆西岡同窓会
副会長



学部同窓会報告

《経営学部同窓会》

◆5月16日(土)◆品川キャンパス第
8会議室◆令和7年度活動報告・令
和8年度活動計画◆出席者:20名



《文学部同窓会》

◆6月6日(土)◆品川キャンパス第5会議室
◆出席者:15名◆講演:「国宝・火
焰型土器を語る」～行政職の使命
～(立正大学同窓会新潟県支部顧
問・元新潟県十日町市博物館長山
田正毅氏)



支部・学部総会等開催案内

〈支部同窓会〉

《東京多摩支部・埼玉県支部》

◆10月17日(土)

◆第103回東京箱根間往復大学駅伝
競走予選会、応援の会



《愛媛県支部・香川県支部・岡山県支部》

◆11月22日(日)三県合同研修会 ◆松山市男女共同
参画推進センター COMS 5階 ◆「過去の災害に学
ぶ～南海トラフ地震による中四国の被害と復興～」

◆詳細は二次元コードよりご覧ください。



〈学部同窓会〉

《経営学部同窓会ホームカミングデー》

◆10月10日(土)

◆品川キャンパス6号館地下2階食堂

《社会福祉学部同窓会ホームカミングデー》

◆10月31日(土)熊谷キャンパス

◆詳細は社会福祉学部ホームページや学部公式
Instagramをご確認ください。



立正大学デリバリー講演会 in 善通寺

立正大学の社会貢献事業「デリバリー講演会」を、西日本で初めて香川県支部主催により開催します。一般の方も参加できますので、ぜひご来場ください。

【日時】 令和8年 **11月15日(日)**
13:30開演

【場所】 旧善通寺偕行社 大ホール
(善通寺市文京町2-1-1)



旧善通寺偕行社

【内容】 基調講演

「弘法大師と水」

～地域文化・観光資源としての水を考える～

パネルディスカッション

「観光と水」

～水が育む地域文化と観光資源～

【参加費】 無料(申込不要)



河野 忠教授
(地球環境科学部)

同窓会主催学生支援活動報告

◆学生農業体験報告(田植え)

昨年に引き続き、5月24日(日)に千葉県君津市において、同窓会主催による農業体験として田植えを実施しました。当日は13名の学生が参加し、田植え作業に汗を流しました。

田植え終了後は蓮久寺にて昼食をいただき、参加者同士の親睦を深める機会となりました。

実施にあたり、同窓会役員および君津市副市長、君津市認定農業者協議会、君津市役所関係者の皆様にご協力をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



◆学生支援活動今後の予定

2026年9月12日(土)	農業体験 千葉県君津市(稲刈り)
2026年9月26日(土)~28日(月)	地域研究×SDGsプログラム 新潟県十日町
2026年10月18日(土)	枝豆収穫・はちみつ工房 日帰りツアー(千葉県君津市)

同窓会事業報告・決算報告について

立正大学同窓会の令和7年度事業報告・決算報告および令和8年度事業計画・予算については校友会ホームページまたは下記二次元コードよりご覧いただけます。

令和7年度 事業報告



令和7年度 決算報告



令和8年度 事業計画



令和8年度 予算



令和8年度 保護者懇談会開催報告とご案内

令和8年度の保護者懇談会は、6月7日(日)の千葉県柏市での開催から始まり、11月の熊谷キャンパス開催まで、キャンパスを含む全国6会場と品川キャンパスでのオンライン配信を行います。また今年度よりオンラインのみの個人面談を実施いたします。

《立正大学校友会保護者懇談会サイト》 <https://alumin-rissho.jp/alumni/conference/>



- 6月7日(日) 千葉県柏市『ザ・クレストホテル柏』 参加人数:60名
- 7月4日(土) 埼玉県さいたま市『TKP大宮ビジネスセンター』 参加人数:56人
- 8月1日(土) 新潟県新潟市『アートホテル新潟駅前』 参加人数:8名
- 9月5日(土) 静岡県静岡市『TKP静岡駅ビルパルシェカンファレンスセンター』 参加人数:5名



柏会場 保護者のための就職講座



柏会場 個人面談



さいたま会場 全体会



新潟会場



配布資料各種



資料配布用バッグ・クリアファイル



ノベルティボールペン

今後の予定

- 10月4日(日) 立正大学品川キャンパス(申込終了)
- 11月29日(日) 立正大学熊谷キャンパス 申込締切:10月30日(金)
- 12月12日(土) オンライン ※個人面談のみの開催 申込締切:11月20日(金)

保護者懇談会への参加をご希望の方は、立正大学校友会ホームページ内の「保護者懇談会申込フォーム」よりお申し込みください。なお、日程の都合によりご参加が難しい保護者の皆様に向けて、「保護者のための就職講座」の資料および動画を公開しておりますので、ぜひご覧ください。

Business report / Financial report

校友会事業報告・決算報告について

令和7年度立正大学校友会の事業計画と決算報告につきましては、ホームページをご確認ください。
右記二次元コードよりご確認ください。

令和7年度校友会
事業報告



令和7年度校友会
決算報告



令和8年度 立正大学橘会定期総会開催報告

6月6日(土)品川キャンパスにおいて、令和8年度の定期総会を開催しました。

定期総会に先立ち、『立正大学橘会奨励賞受賞式』を行い、受賞された学生の皆様にご出席をいただき、表彰式を行いました。

定期総会では、事業報告・計画、決算・予算が承認され、橘会の活動に関する説明が行われました。



立正150橘会基金について

立正大学橘会では、家計急変等の理由により学業継続が難しい学生の支援を目的として年2回「立正150橘会基金」の募集を行っています。

第1期は6月～7月に実施し、6名の方を採用しております。

第2期については10月から募集を行います。

《第2期》10月1日(木)～10月31日(土)

詳細については、ポータルサイトにてご案内いたします。



令和7年度事業報告・決算報告、令和8年度事業計画・予算について

校友会ホームページへ掲載をしております。下記二次元コードからご確認ください。

令和7年度 事業報告



令和7年度 決算報告



令和8年度 事業計画



令和8年度 予算



橘会奨励賞受賞者の声

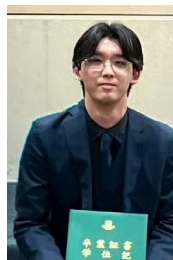
努力賞 木樽 大地(経済学部経済学科)

ゼミナールⅠ・Ⅱで学習した「回帰分析」という統計的分析手法を用いた卒業論文の執筆を行いました。その研究成果が受賞されたことを大変嬉しく思います。

『鉄道新線開業が地域経済に及ぼす影響 ― つくばエクスプレス線沿線のパネルデータを用いた実証分析 ―』というテーマで研究を行いました。首都圏新都市鉄道株式会社が運営するつくばエクスプレス線(TX線)が2005年8月に開業してから20年が経った現在、駅周辺を中心に地域開発が行われ、田畑が中心だった街から多くの人で賑わう街へと変化していきました。そこに着目し、回帰分析を応用した「差の差分」という手法を用いて、市区町村単位の小売業店舗数に関する分析を行いました。

TX線の開業により、茨城県つくば市などの東京都心へ繋がる鉄道路線の空白地域と東京都心の所要時間が大幅に減少したことも相まって、小売業の店舗数は右肩上がりという推定結果を出すことができました。近年、TX線の乗車率も高いことから、人口増加は自明なことです。それに伴って、小売業分野の出店が続いているのではないかと推測できます。これから先、少子高齢化で人口減少が懸念されていますが、この流れと逆行するプラスの結果が続いていくのか、TX線沿線の今後のさらなる変化が楽しみです。

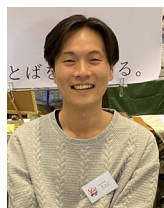
末筆になりましたが、卒業論文執筆の指導を熱心にして頂いた宮岡暁先生には大変お世話になりました。また、宮岡ゼミの学生の皆さまからも有益なコメントをいただきました。お礼を申し上げます。また、ゼミ内では研究以外にも様々なイベントを行っていましたが、どれも楽しく大学生活の忘れられない思い出になりました。ありがとうございました。



努力賞 石井 丞(地球環境科学部地理学科)

賞をいただき、誠に光栄です。私は副代表を務めるインカレサークル「辞書尚友」で辞書の記録・研究・普及活動を行っています。特に近代国語辞書に興味があり、刊行年・刷違い・見出し語などから辞書史を紐解く研究に取り組んでいます。司書資格取得のために熊谷と品川のキャンパスを往復する生活を過ごし、昨年度は電車内で辞書を通読した成果で口頭発表を行いました。この他、ユーザーが多く閲覧とデータの出力が容易で、景観のデジタルアーカイブに適した特徴を持つゲーム「Minecraft」で景観の保存と復元を目指す研究も進めています。

これらの活動は、地理学科の学生でも司書課程が履修できるよう履修条件の変更に取り組んでいただいた先生方、Minecraftによる再現を快諾いただいた百貨店、研究に協力してくれた友人など、多くの方々の助けがなければ成し得ませんでした。この場を借りて皆さまに心より感謝申し上げます。



選考委員会特別賞 兎澤 友紀(文学部哲学科)

この度は、名誉ある橘会奨励賞を授与していただき、心より感謝申し上げます。私は「第16回全国大学ビブリオバトル」にて、「地球星人」(村田沙耶香著・新潮社)を紹介し、グランドチャンプ本を受賞することができました。

ビブリオバトルとは、読んで面白かった本について発表者が聴衆に向けて5分間の発表を行い、その本の魅力や、本を通じた発表者自身の人となりを伝える知的書評合戦です。

私は、この競技において重要なことは「人に伝えること」にどう向き合うかだと考えています。同じ一冊の本であっても、どこに重きを置きどのように語るかによって、聴衆が受ける印象は大きく変わります。「自分が最も伝えたいことは何か」「そのためにどのような言葉を選ぶべきか」を問い続ける中で、伝えるという行為の難しさと奥深さを実感しました。

最後に、ビブリオバトルに関わるきっかけをくださった高校の先生方に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。本受賞を励みとし、今後もさらに研鑽を重ねてまいります。



選考委員会特別賞 体育会剣道部

この度は、名誉ある橘会奨励賞を賜り、誠にありがとうございます。私たちの日頃の取り組みを評価していただき、部員一同、大変光栄に感じております。

当部は、「全日本学生剣道優勝大会出場」という目標を掲げ、日々真剣に稽古に励んでいます。年間を通じ、大会出場をはじめ、他大学との練習試合等に取り組む中、技術向上に加え、努力を継続することや仲間と協力することの大切さを学んでいます。

当部では、経験や実績の異なる部員が、基本を中心の稽古を行い、学年に関係なく意見を交わし、切磋琢磨してチーム力を高めています。併せて、剣道を通じて礼節を学び、人間力を高めることも目標にしています。

これらの活動は、日頃より温かく支えてくださる皆様のご支援があってこそ成り立っています。今後も感謝の気持ちを胸に挑戦を続け、さらなる高みを目指して努力を重ねてまいります。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



校友会費B(卒業生・現元教職員会費)を納入いただいた皆様へ

校友会費Bを納入いただいた皆様へ、ささやかではございますがオリジナルグッズをお送りいたします。対象となりますのは、令和8年度(2026年4月1日～2027年3月31日)に校友会費Bを納入された方です。グッズは順次発送いたしますので、お手元に届くまで今しばらくお待ちください。

なお、ご住所やご連絡先が不明の場合は発送できませんので、あらかじめご了承ください。

2027年4月30日までにグッズが届かない場合は、学長室校友課までお問い合わせください。

令和9年度のご案内は、校友会報 No.63(2027春号)に掲載いたします。

【お問い合わせ先】

学長室校友課 TEL:03-3493-6673 E-mail:alu@ris.ac.jp

※校友会費のお振込み方法につきましては、P.13をご覧ください。



＼ 使い心地の良いガーゼタオルです! ／

※デザインは変更となる場合があります。

校友会費B納入者芳名 (敬称略・五十音順)

ありがとうございました。(2026年4月1日～7月31日)

◆北海道

磯尾 延行
伊東 正明
伊東 由尋
小谷 毎彦
志村 龍寛
釋 英義
釋 英照
釋 ひかる
高橋 定敏
塚本 信樹
中村 啓承
西田 則夫
半澤 佳寛
真鍋 郁郎
御家瀬 裕
宮崎 千博
宮下 靖広
村椿 幸二

◆青森県

角田 堯淳
楠美 隆嗣
工藤 明
齊藤 誠悦
品田 均
間宮 康文

◆岩手県

川村 均

川村 学
佐々木 法男
滝田 浩之
田鎖 英明
武田 勝
戸羽 幸枝
藤原 康友
古川 栄子
村野 栄司
涌田 広重
渡邊 泰光

◆宮城県

石堂 茂人
兼重 英忠
斎藤 一敏
四電 健彦
永戸 太郎
星 紀之

◆秋田県

伊藤 弥
加藤 博明
土田 知揮
戸澤 圭悦
仲村 正人
那須 誠
皆川 典子

◆山形県

高石 誠作

玉木 晃仁

◆福島県

浅野 不二男
五十嵐 浩
梅森 寛勝
大河原 勉
太田 正孝
菊田 悟
小林 智厚
小林 智英
斎藤 ツギ子
斉藤 俊明
佐藤 優之介
鈴木 和一
水添 博
山上 大介
山野辺 元則

◆茨城県

泉 隆之
大林 由美子
木村 浩二
栗島 誠
後藤 英也
佐藤 正人
篠崎 一美
嶋野 保
杉山 忠彦
高倉 瑞郎

谷中 裕華
新堀 洋平
望月 海彰

◆栃木県

飯野 博之
小林 哲
小林 正男
齋藤 隆宣
須藤 進太郎
相馬 一夫
沼田 浩之

◆群馬県

赤坂 一郎
梅澤 百合子
関口 拓
永澤 義弘
根岸 衣美子
原 親男
宮崎 広保
矢島 千乃
柳澤 博文

◆埼玉県

秋山 和広
石黒 誠
井上 征英
今井 一忠
上野 千津子
大友 克純

小澤 盛武
柿澤 保幸
柿沼 博之
加藤 玄静
川鍋 孝
木元 弘
栗田 純一
小林 と志子
小林 正博
小宮 忠之
小山 久夫
小山 和香
佐藤 弘道
佐山 邦彦
清水 崇史
下山 富彦
鈴木 敏雄
鈴木 敏子
鈴木 規夫
高橋 康司
高橋 孝志
立澤 恭子
田村 一則
豊田 正雄
長嶋 義郎
中林 英明
西 優一郎
二瓶 要一

野邊 とに子
野呂 文人
長谷川 修
東山 徹
眞野 初
三友 健容
村井 惇匡
村井 章介
村上 大夢
村木 学
山口 雅功
山崎 光洋
山下 良雄
山本 周平
山本 亨
吉岡 茂夫
吉富 明義

◆千葉県

天目石 一也
池田 善久
石野 晴朗
鵜澤 貴秀
遠藤 了義
大森 俊栄
岡野 久
奥村 秀夫
尾崎 敏明
小畑 文誠

加瀬 守
北尾 義昭
木村 一男
櫻井 智照
佐藤 勝美
佐藤 誠
十文字 佐太吉
白井 道男
菅野 香琳
杉山 晃一
鈴木 良知
高橋 幹也
竹田 軍郁
竹中 貫昭
田中 安人
田中 貞真
田中 貞龍
千葉 明
塚越 てい子
鶴岡 宏祥
土井 雅之
豊田 雅之
中山 恵宏
中山 恵祐
野島 滋秀
原 秀明
廣島 文瑛
藤崎 剛

藤崎 宏道
三浦 俊一
水谷 和美
宮野 雅之
宮本 達也
村田 憲一
室田 眞利
森 文彦
山田 正明
吉岡 達展
◆東京都
秋吉 秀人
芦川 守
東 信義
井口 範英
石井 富美子
石川 恒彦
石原 秀明
伊藤 伸一
今村 泰子
岩崎 光浩
岩瀬 孝文
上本 和子
大島 介
岡 昭治
岡部 禎司
岡部 光謙
春日 寛
風岡 稔
兼松 敬一
鎌田 富貴子
川崎 厚子
河又 浩明
川村 雅彦
久保田 暢一
栗田 幸治
黒藪 修司
越石 まつ江
小島 正存
後藤 律子
小幡 邦仁
齋藤 智也
齊藤 豊
坂井 成一
坂詰 教正
櫻木 光司
佐藤 貴一
佐藤 秀子
島崎 康夫
島田 武清
白沢 清
菅野 和憲
鈴木 達明
須藤 修一
千田 昭弘
高鳥 幹男
武田 悟一
田坂 裕章

多田 統一
田中 英治
田中 寛
田邊 由喜夫
谷岡 豊
津村 正康
津村 正信
寺尾 英智
戸川 晴二
永井 啓文
中川 守
中澤 信一
中西 勉
中村 昭仁
中村 樹
中村 哲也
鍋澤 幸雄
行木 克則
新倉 義樹
蓮池 光洋
長谷川 毅
早川 典久
肥後 吉実
廣瀬 衛
藤仲 貞男
藤本 幾久
古田 信一郎
星 弘道
堀口 貴行
増田 敦子
益田 尚久
松野 好一朗
丸 邦良
丸山 佐市
三浦 慎一郎
水谷 美恵子
水野 洋
村山 一幸
望月 兼雄
桃井 西郎
八木 日照
安田 裕昭
谷藤 昌宗
矢部 貴章
山田 眞司
山本 高史
横川 知行
横山 裕
芳田 守
米田 欣司
渡邊 彰良
◆神奈川県
青木 和夫
青木 保男
秋場 裕紀
磯崎 和夫
井上 和弘
今川 喜一

内田 美智子
岡本 篤人
小川 浩正
奥村 恵一
小田切 俊樹
加藤 和夫
加藤 成一
金井 義博
金子 竹成
金子 元彦
川崎 大樹
倉本 隆一
小林 宏之
坂下 継男
坂本 紀美子
坂本 文彦
坂本 堯則
櫻井 高明
提箸 利男
佐藤 力
佐藤 正好
柴田 眞利
嶋山 一成
杉山 精一
須藤 教裕
関根 泰幸
芹田 晴夫
高作 玄晃
高橋 和宏
竹川 貞光
竹本 明生
戸田 進
内藤 潔
長崎 明
長澤 隆大
中山 茂
西村 健
橋本 悠史
原 輝男
平本 俊弘
藤田 秀雄
藤巻 隆司
堀 譲
堀内 良明
本多 弘子
増田 幸静
松林 誠
松村 三功
丸島 光雄
三澤 金一郎
三宅 恵公
村山 由吏予
森井 茂
森田 喜久
守屋 宣成
八木下 孝美
柳下 則久
山崎 和海

由本 健二郎
渡辺 英志
◆新潟県
風間 良光
小林 薫
小林 謙一
佐藤 久美子
清水 蔽
白倉 靖之
鈴木 正吾
棲井 辰哉
竹内 孝浩
橘 圭介
寺澤 正夫
中町 理
山田 正毅
吉田 存祐
渡邊 剛義
◆富山県
清水 浩二
城崎 彰
末吉 観道
多喜 正文
本林 弘吉
山本 毅嗣
山本 充彦
◆石川県
榊原 昭英
長田 竜夫
永沼 直好
◆福井県
末富 攻
中村 龍央
◆山梨県
佐藤 栄二
角田 義晶
藤崎 高弘
屋敷 元信
米山 徳彦
渡辺 秀子
◆長野県
小笠原 穰
神田 孝夫
倉石 康成
佐伯 治夫
高野 良之
永田 完道
原 宏
福島 隆雄
山下 成樹
渡辺 忠信
◆岐阜県
井道 哲志
北川 淳司
勅使河原正海
野田 勝彦
矢野 忠臣

矢野 義己
◆静岡県
青島 敏文
朝比奈 貫晃
安納 義勝
大石 純厚
清宮 是勇
木村 光正
小宮 正徳
小屋 正文
佐野 堪要
島田 哲生
鈴木 常由
洲脇 誠
瀧山 淳
竹内 一良
塚本 尚登
鶴橋 雅志
廣崎 本幸
深沢 勇一
福島 東
本間 裕史
望月 真澄
矢田 多摩子
山田 是佑
渡邊 洋子
◆愛知県
石黒 泰良
石原 俊彦
内山 隆裕
佐治 博英
都築 英信
服部 智謙
服部 智康
松永 寿遠
渡邊 孝哲
◆三重県
坂倉 浩二郎
村木 久晃
◆滋賀県
辻 行延
◆京都府
石田 良正
佐藤 文則
長谷川 正法
堀田 泰盛
三好 孝能
◆大阪府
出原 宏平
興田 敏夫
口野 重昭
◆兵庫県
安積 尚秀
安積 尚宏
井本 学明
小出 信篤
佐竹 英文
末道 義隆

豊田 春喜
根本 竜司
増田 秀充
三好 一行
山井 恵彦
横山 淳平
◆奈良県
出沖 秀雄
◆和歌山県
中井 克樹
堀 雄幸
◆鳥取県
櫻尾 稔正
岡田 信俊
田辺 哲郎
◆島根県
蔵本 知宏
永井 正智
錦織 勤夫
原田 宏
◆岡山県
加藤 雅信
衣笠 通亮
谷本 泰法
檀上 隆志
堀江 正教
松本 誠
八木 一成
八木 大慈
◆広島県
加藤 和久
兼弘 一真
佐藤 元
多嶋 善孝
西河内 靖泰
西嶋 崇明
増本 明
室積 幸生
矢吹 正直
◆山口県
小野 俊雄
林 幸功
弘中 健一
◆徳島県
音瀬 泰彦
須恵 泰正
増居 定
◆香川県
多田 委晋
野並 美恵
馬場 和夫
◆愛媛県
近藤 俊徳
森 佳範
◆高知県
浜田 俊人
森下 正幸
◆福岡県

門田 正圓
工藤 統久
栗原 正典
栗原 正仁
栗原 正仁
小河源 昌彦
塩川 秀敏
水上 正寛
◆佐賀県
永石 義雄
◆長崎県
合川 天心
池永 恵紳
今川 亮生
岡崎 公一
佐藤 靖弘
立川 邦雄
立石 隆教
堀田 泰淳
堀田 泰基
三木 壮暢
森 光徳
◆熊本県
石川 洋一
岩本 正明
加島 翼
白石 隆士
西嶋 和友
原川 雅臣
◆大分県
大塚 倫子
清松 敏秀
後藤 一元
高山 善朗
戸伏 隆之
成田 康彦
久長 修治
吉野 哲
吉野 亮
◆宮崎県
森 泰現
山口 蓮香
◆鹿児島県
北園 博文
長野 正勝
兵頭 昌明
藤井 純博
松林 清和
森田 真吾
◆沖縄県
小渡 敬一
宜寿次 均
友利 直喜

立正大学生涯メールに関するご案内

立正大学では、卒業生・修了生が卒業後も使用出来るメールサービスを行なっております。同窓生同士の交流を始め、大学との情報交換等にご利用いただければと存じます。

メールサービスは無償・永年利用可能となります。

ただし、生涯メール利用のお申込後、1年間メールサービスへのログインが無かった場合は、メールサービスの管理上、利用を停止させていただきますので、ご了承ください。

なお、メールご利用の再開につきましては、学長室校友課宛にご連絡をください。ご利用再開のお手続を行わせていただきます。生涯メールにつきましては、校友会ホームページにも掲載がございますので、併せてご参照ください。

【立正大学校友会ホームページ】

<https://alumin-rissho.jp/>

【お問合わせ先】

学長室校友課 TEL:03-3493-6673 E-mail:alu@ris.ac.jp

校友会会員情報について

登録を頂いております氏名・住所・電話番号・勤務先等の変更および訂正等、学園新聞・校友会報の郵送が不要の場合も校友課までご連絡ください。

***校友会ホームページより直接登録情報の変更・修正等を行うことが出来ます。**

***在学生の方の住所変更等は、学生本人が直接学事課窓口にて手続きください。**

【変更内容】

◆氏名◆住所◆電話番号◆メールアドレス◆勤務先◆職業

*変更に関するご連絡をいただく場合には、校友会会員番号(校友会報・学園新聞氏名箇所に記載されているA・B・C・Dのアルファベットではじまる7桁の数字)を併せてお知らせください。

令和8年度校友会費B(卒業生・現元教職員会費)のご案内

令和8年度校友会費B(卒業生・現元教職員会費)につきまして、ご協力をお願い申し上げます。

■令和8年度 校友会費Bについて

■会費/年会費

■納入期間/2026年4月1日～2027年3月31日

■納入回数/年会費のため、上記期間内1回

■氏名掲載/校友会費Bをお振込みいただきました方のお名前を会報に掲載させていただきます。つきましては、掲載を①「許可します」、②「許可しません」のご希望をお伺いしております。お手数ではございますが、振込用紙の通信欄に記載がございますので、どちらか一方に○印をお付けいただき、お振込みくださいますようお願い申し上げます。

なお、どちらにも記載が無い場合には原則掲載を「許可いただいた」ものとして掲載させていただきます。ご了承ください。

02 東京		払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
0010000		417250		金額 3000	
立正大学校友会				料金 備考	
校友会費B				会 員 番 号: 学部学年または研究員名: 卒業年度(修了年度):	
お振込み先 お振込み先 お振込み先				年 度	
【必ずどちらかに○をお付けください】 会報誌または会報の納入者一覧へ氏名の掲載を 許可します → 許可しません				日 期 印	
振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。				この振込用紙は、大切に保管してください。	

ゆうちょ銀行
以外から
お振込みを
いただく場合

- ◆金融機関名:ゆうちょ銀行
- ◆金融機関コード:9900
- ◆店 番:019
- ◆預 金 種 目:当座
- ◆店 名:019
- ◆口 座 番 号:0417250
- ◆名 義 人:立正大学校友会(リッシュウダイガクコウユウカイ)

*振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。*会報にお名前掲載を希望されない場合にはメールにてその旨ご連絡ください。 Email:alu@ris.ac.jp

訃報

名誉教授 齋藤 道愛 (令和8年4月3日逝去)

元文学部教授 藤村 龍雄 (令和8年6月5日逝去)

ご冥福をお祈り申し上げます。

校友会報『たちばな』は、校友会ホームページでもご覧いただけます。
バックナンバーも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。





立正大学の思い出を 聞かせてください

今回は、お寄せいただいた中から
2つのエピソードとご提供いただいた写真をご紹介します！

小学生の頃から地図が好きでした。大崎の学舎で地理学を学び、卒業後は地図の出版社と、退職後もフリーで計約50年の間、地図製作、編集に携わりました。在学中は多くの友人に恵まれて、今でも10数人と親交があります。当時、登山にも行く様になり、巡検、サークル活動等で自然の見方、人の営み等フィールドワーク、個性豊かな教授諸氏の授業が充実していました。就職もお世話になりました。唯、教養科目は追試験もありました。

体育の授業で、大崎からバスで熊谷校舎へ。グラウンドで身体を動かしていると、遠くに車椅子の老人が、穏やかな表情で我々を眺めていました。石橋湛山学長でした。

当時は何も意識の無い10代。今思うと、一番の思い出となりました。
以上、失敬しました。
(チャイ爺)＜昭和45年卒業＞

大学で忘れられない思い出は学園祭で森高千里さんが来た時です。とても印象的でした。もう卒業してから30年以上経ちますがよく覚えております。あの頃はとても楽しかったです。

＜短期大学部・商経科・平成3年卒業＞



学園祭



〈経済学部・昭和44年卒業〉



ワンダー・
フォーゲル部



今回ご紹介できなかったエピソードは、次回掲載いたします!どうぞ楽しみに

引き続き、校友会員※の皆様の『大学にまつわるエピソード』を募集いたします!

応募方法 メール・郵便・FAX・InstagramのDMにて受け付けています。

E-mail alu@ris.ac.jp

郵便 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
立正大学8号館 2階校友課

FAX 03-3493-9068



〔記載いただきたい情報〕

エピソードの末尾に、掲載可能な範囲で「卒業年・卒業学部・保護者/教職員」などの別をご記載ください。 例:「2015年文学部卒業」等

〔写真の送付について〕

写真はメール添付のほか、郵送でも受け付けています。郵送いただいた場合は、後日返送いたします。

※【校友会員】とは、

「在学生・在学生の保護者・卒業生・現元教職員」の皆さまを対象としております。

学内写真コーナー

紅葉の秋



キャンパス内の秋を集めてみました。



スポーツの秋



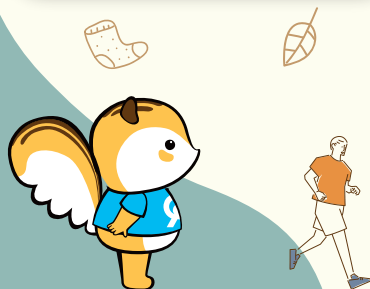
実りの秋



食欲の秋



／学食のメニューです！／



モラリスをさがせ★ 第6弾

校友会ホームページのどこかに「モラリス」が隠れています。見つけてくださった方の中から**抽選で20名様**に、モラリスグッズをプレゼントいたします！

今回のグッズ詳細は決まり次第、ホームページ・Instagramに掲載いたします。お楽しみに！

立正大学 校友会 Q



Home Page

こちらの「モラリス」を発見しクリックしていただく**プレゼント応募フォーム**が出てくるので、入力をお願いします。

応募条件 どなたでもご応募いただけます。
(立正大学校友会以外の方でもご応募可能です)

応募期間 2026年10月31日(土)10:00～
2026年11月14日(土)23:59

※当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

お問い合わせは 立正大学 学長室校友課まで
TEL:03-3493-6673 E-mail:alu@ris.ac.jp

＼ 応募フォームからお寄せいただいたメッセージはすべて拝見し、参考にさせていただいております。いつもありがとうございます！ ／



発行者：立正大学校友会

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

発行人／立正大学長・校友会長 北村 行伸

編集／立正大学学長室校友課

電話／03-3493-6673 URL／https://alumin-rissho.jp/